

科目名 Course Name	社会福祉概論 Intoroduction to Social Welfare			ナンバリング No.	L1-005		
年次	1年	期別	前期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	大熊信成						
連絡先(質問等)	C-ラーニングで対応。または社会福祉棟 3F 研究室。オフィスアワーは授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(栄養士養成課程選択必修)						
関連 DP	DP2、DP4、DP5						
授業の概要と 到達目標	<p>社会福祉の意義・理念・方法等について学習し、現代社会における社会福祉の実態を理解する。具体的には社会福祉の法体系・制度・財政全体の要旨を学習すると共に、福祉従事者としての倫理・援助技術等を学習する。また、介護保険制度等の概要についても学習する。</p> <p>①現代社会における社会福祉の意義・理念について理解できるようにする。 ②社会福祉の基盤としての所得保障・医療保障及び介護保険制度について理解できるようにする。 ③関連領域として住宅・雇用等の関連制度の概要を理解できるようにする。 ④社会福祉における倫理について理解できるようにする。</p>						
授業の方法	基本的に講義形式で行うが、リアクションペーパーを実施し、グループ討議での振り返りを行う等アクティブラーニングの技法を取り入れる。レポート課題を実施し、知識の定着を図る。						
学習成果	L01						
	L02	①国民の生活と社会保障・福祉の関連性を説明することができる。 ②介護保険制度を中心として高齢者福祉サービスについて、説明することができる。					
	L03	社会福祉従事者としての倫理・援助技術の概要について、説明することができる。					
	L04						
課題に対する フィードバック	毎回の授業でリアクションペーパーを実施する。リアクションペーパーは振り返りを行い全員でシェアをする。また試験対策を行い、授業内で解答・解説を行う。						
教科書/ 参考図書	「現代社会福祉の諸相」大熊信成編著(大学図書出版) その他、適宜資料を配布。						
履修上の留意点 やルール等	一部視聴覚教材を使用し、内容をレポートで確認する。目的意識・課題意識を明確にして授業に臨み、口頭で述べたこともきちんとノートにとること。遅刻・早退・私語・居眠りは厳禁。事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。社会福祉主事任用資格に係る科目である。						
担当教員の実務 経験							

成績評価の方法と基準					
評価の領域	評価基準	学習成果の割合			
		L01	L02	L03	L04
授業参加態度	授業への積極的参加を評価する。個人ワークを自主的に行い、明確な課題意識をもって授業に臨むことができる。これらを総合的に判断する。		20		
レポート/作品	提示するテーマについて自分の言葉で述べる事ができる。最高評価である S は意欲的に課題に取り組んでおり、着手すべきテーマの趣旨に沿っていて、学習の成果が十分に示されている。		20		
発表					
小テスト					
試験	論述、選択記述式の定期試験を行い、評価する。論述は根拠(エビデンス)に基づき自分の言葉で述べられていること。			60	
その他					
合計			40	60	

回数		授業計画
1	授業内容	ガイダンス(授業の進め方、留意事項、成績評価等) 現代社会と福祉の機能について
	事前・事後学習	福祉の意味についてテキストなどを使用しノートにまとめること。
2	授業内容	社会福祉とは何か、意味・概念・理念と価値
	事前・事後学習	社会福祉の意味・概念・理念についてノートにまとめること。
3	授業内容	現代社会と福祉 福祉ニーズの変遷
	事前・事後学習	福祉のニーズについて意味を調べておくこと。
4	授業内容	社会福祉の歴史①欧米における社会福祉の変遷
	事前・事後学習	欧米における福祉の歴史について時系列的にノートにまとめること。
5	授業内容	社会福祉の歴史②日本における社会福祉の変遷
	事前・事後学習	日本における福祉の歴史について時系列的にノートにまとめること。
6	授業内容	社会福祉の専門職
	事前・事後学習	専門職とは何かについてノートにまとめること。
7	授業内容	ノーマライゼーションとは何か ※レポート「ノーマライゼーションの理念について」(提出は第9回目の授業日)
	事前・事後学習	ノーマライゼーションについて各研究者の概念についてまとめること。
8	授業内容	児童家庭福祉 制度と課題
	事前・事後学習	児童家庭福祉の制度について調べておくこと。
9	授業内容	高齢者福祉 制度と課題 介護保険制度
	事前・事後学習	高齢者福祉の制度について調べておくこと。
10	授業内容	障害者福祉 制度と課題 障害者総合支援
	事前・事後学習	障害者福祉の制度について調べておくこと。
11	授業内容	公的扶助 制度と課題
	事前・事後学習	公的扶助の制度について調べておくこと。
12	授業内容	地域福祉 概要と課題
	事前・事後学習	地域福祉の制度について調べておくこと。
13	授業内容	現代社会における家庭と福祉 家族とは
	事前・事後学習	家庭福祉の制度について調べておくこと。
14	授業内容	社会福祉の課題について
	事前・事後学習	社会福祉の課題について自分なりにまとめておくこと。
15	授業内容	これからの社会福祉の動向 授業のまとめ
	事前・事後学習	社会福祉の動向についてまとめること。試験対策をすること。